

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

今日、8月9日は『 県民祈りの日 』です ～ 令和4年度 平和集会 ～

8月9日は、今から77年前、長崎市に原子爆弾が投下され、子どもや高齢者を含む多くの人々が犠牲になった日です。県内では多くの学校が登校日となっており、平和集会・平和学習が行われています。本校でも、実行委員長の蜜山リアナさんを中心に、平和集会実行委員会が企画・運営する平和集会が開催されました。

(『第24代 高校生平和大使 吉井伶奈さんの講話』等、集会の内容は、次回の「学校だより」で紹介します。)

現在、ロシアによるウクライナ侵攻や、台湾をめぐる米中の対立、北朝鮮によるミサイル等の発射など、平和と安全に関する様々な問題が起きています。また、この時期には、日本の過去の戦争や平和に関するテレビ番組や新聞の特集記事なども多くあります。是非、それらを視聴することで、さらに学習を深めてほしいと思います。

生月中から平戸市の代表として出場！ ～ 令和4年度 長崎県中学校総合体育大会 ～

7月23日(土)～26日(火)、県中総体が開催されました。この大会は、県内各郡市中総体で上位に入賞した団体や個人が、各郡市の代表として参加するもので、生月中からは、団体の部で、空手道部(男女)、剣道部(男子)が出場し、個人の部で、空手道部の鴨川拓虎くん・岳下亜柊くん・岳田唯花さん・塚本晃己くん・村川亜由美さん、剣道部の出口奈知さん・富山啓聖くん・西澤蒼大くん、卓球部の田中来武くん・田淵一心くん、相撲で田淵龍馬くんが、平戸市の代表として出場しました。

当日は、各競技とも、平戸市の代表として、正々堂々、各自、持てる力を十分に発揮し、精一杯の競技を見せてくれました。そして、空手道の男子団体が形で優勝、女子団体も形で準優勝となり、塚本くんが個人形で第3位、相撲の田淵くんが個人戦で準優勝しました。その他の競技は、善戦しましたが、残念ながら上位に入賞することはできませんでした。今回参加した1・2年生の皆さんには、来年の大会での活躍を期待しています。

空手道の男子団体と女子団体、塚本くんは九州大会への出場権を、相撲の田淵くんは九州大会と全国大会への出場権を獲得しました。なお、空手道部の皆さんは、中総体には全国大会がありませんが、その代わりとなる全国大会が、今月、鹿児島県で開催予定で、そちらに出場します。参加する選手の皆さんの健闘を祈ります。



生徒有志によるボランティア活動 ～ 公民館主催「七夕フェスティバル」に協力しました ～

7月16日(土)、生月町中央公民館で、公民館主催、読み聞かせの会「紙風船」共催の『七夕フェスティバル～親子の集い～』が開催されました。例年、本校生徒に対して、運営のボランティア協力依頼がありますが、今年度も12名の生徒が応募してくれました。当日は、急用で参加できなかった生徒もいましたが、男女あわせて6名の生徒が運営に協力しました。参加した生徒たちは、絵本の読み聞かせやブラックシアター、七夕の短冊の飾りつけなどを行い、イベントの成功に大いに貢献しました。

本校では、生徒会による全校ボランティアも行われていますが、こうした個人による自主的な取組にも多くの生徒が参加してくれていることを大変うれしく思います。参加した生徒の皆さんはもちろん、応募してくれた生徒の皆さんも、本当にありがとう。

